

2019-20年度 R I テーマ
 ROTARY CONNECTS THE WORLD
 ローターリーは世界をつなぐ



R I 会長
 マーク・ダニエル・マローニー

TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

| | | | | | |
|--------|-------|--------|-------|------|-------|
| 会長 | 宮本 和彦 | 会計 | 田中 幸俊 | 管理運営 | 本庄 純夫 |
| 会長エレクト | 久藤 孝仁 | S A A | 西岡 一道 | 会員組織 | 堀越 賢二 |
| 副会長 | 山根 積 | 副S A A | 金澤 節生 | 奉仕 | 吉本きよ子 |
| 幹事 | 山根 積 | 直前会長 | 板場 英行 | 広報 | 大成 義彦 |
| 副幹事 | 三好 静子 | | | R 財団 | 野田 眞治 |

事務局 / 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号
 TEL / 0846-22-7570 FAX / 0846-22-7651
 E-mail / rc-take@estate.ocn.ne.jp
 http://www.takehara-rc.com
 例会日 / 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 / 大広苑 TEL (0846)-22-2970

| 本日のプログラム 8月8日 | 次週のプログラム 8月29日 |
|---------------|----------------|
| 会員組織委員会担当例会 | クラブアッセンブリー |

【2019年8月1日 第2667回 例会記録】

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ローターリーソング：奉仕の理想
- 4つのテスト：久藤会長エレクト
- 会員数：25名（免除者：4名）
- 出席者：21名 欠席者：2名
- メイク：2名 出席率：95.83%

スマイルボックス

- 会員誕生日 …佐藤、中川、野田、宮本
- 配偶者誕生日…本庄
- 事業所創立 …井上

幹事報告

副幹事 三好 静子



- <連絡事項・配布資料>
- ・プレ公式訪問スケジュール
 - ・例会終了後、定例理事会開催

誕生月代表者謝辞

8月 井上盛文会員





連日、テレビ・新聞等で賑わっているのが、日本郵便とかんぽ生命の不適正募集に関する報道ですが、業種の代表として大変遺憾に思いますが、私からも陳謝致します。この一連の報道に関しての新聞コラムを紹介したいと思います。

明治初めに我が国の近代郵便制度を作り上げた前島密は、漢字廃止論者だったそうで、文明開化にとって漢字は邪魔になると考え、自らは仮名ばかりの新聞まで発行しています。そんな平仮名社名の会社が平成19年の郵政民営化と共に誕生したのがゆうちょ銀行とかんぽ生命の2社であり、その会社で保険販売の不正が発覚したもので、過剰な「ノルマ」が課せられたことが原因と思われる。

このノルマという言葉は漢字に出来ない外来語で、由来は旧ソ連時代に労働者に割り当てられた労働、生産の基準量を意味するもので、終戦後、シベリアに抑留された日本人はノルマが達成されないと食事を減らされるなどの罰を受けました。同様に営業成績が優秀なら手当が増やされ、逆に成績不振だと減収になりパワハラまがいの叱責を受けていたようです。

前島密ら先人たちがコツコツと郵便局ブランドを築き上げたものを、今回の不祥事で一気に失われようとしています。信頼回復の道は険しいものと思われます。築城3年、落城3日。

委員会報告

□創立55周年実行委員会 委員長 鴨宮 弘宜



創立55周年の実行委員会（案）について説明します。8月8日までに案に対するご意見ご異議などは事務局へお知らせください。それを以って8月29日に第4回実行委員会を開催し、理事会へ提案

致します。

□会員組織委員会 委員長 堀越 賢二



8月8日会員組織委員会担当例会には卓話講師に竹原商工会議所女性部会長の柿本弥生様にお越し頂きます。



野田 眞治 会員
テーマ：企業の社会的責任（CSR）について（corporate social responsibility）
皆さん、こんにちは。今日は、ちょっと硬い話ではありますが、最近、問題となっている企業の社会的責任、C

SRと呼ばれている件に関して、三井金属の実施状況などをご紹介したいと思います。

そもそも企業の社会的責任、一般的な略語としてCSRと呼ばれているものでありますが、企業が倫理的観点から事業活動を通じて、自主的（ボランティア）に社会に貢献する責任のことを示しております。

三井金属は、2024年に創立150年を迎えることとなります。これまでの間に非鉄金属から多くの製品を生み出し安定的な供給も行ってきました。また、国内のみならず、海外にも拠点を築き、多くの拠点も展開し、製品の供給体制を作ってきました。しかしながら、決して順調なときばかりではなく、撤退せざるを得なかった事業があったり、人員合理化も何度か実施しました。こういった過去の経験があが故に、社会的責任を果たすことが求められている現在、事業を取り巻く環境が変わっても持続的な成長ができる企業へと変わっていく責任があるのではないかと考えています。2024年の150年目がゴールではなく、その先も未来にわたって活躍できるようにしなければならぬと感じているところです。

では、このようなカッコの良いことばかりを言っているが、一体何をしているのかということが大切であります。三井金属は、今から100年以上前に富山県の神通川流域で発生したイタイタイ病の原因会社でありました。当時、三井金属神岡鉱業所の神岡鉱山は、明治時代から戦後の高度成長期において日本の非鉄金属の供給を支える主要な国内鉱山でありました。その事業活動で排出されたカドミニウムが神通川流域において深刻な健康被害や土壌汚染、農業被害などを起こしました。これは、小学校の教科書にもものほどの「四大公害病」として知られています。三井金属は、イタイタイ病認定患者、要観察者への賠償、農業被害への補償、汚染田の復元事業への協力、神岡鉱業の公害防止対策の実施について誠心誠意取り組んでまいりました。2013年12月に神通川流域カドミニウム被害団体連絡協議会等と三井金属の間で神通川流域カドミニウム問題の全面解決にいたり、新たな枠組みの中でイタイタイ病患者の方々への補償、健康管理支援一時金制度の実施、公害防止対策のさらなる充実を図ることとしました。公害認定から数えると50年になりますが、神岡鉱業所では環境安全最優先で取り組んでおります。三井金属は、このイタイタイ病という社会的にも

多大なるご迷惑をお掛けしたこともあり、過去50年に渡り補償をしてきたわけではありますけれども、神岡鉱業のみの問題として捉えるのではなく、企業の社会的責任としては、地球環境への配慮として、再度同じようなことを繰り返さないようにするためにも、全社組織に保安環境部、監査部によるチェック機能をもたせ、全社一丸となって特に環境には配慮しているところであります。

では、竹原では、どんなことをして企業の社会的責任を果たしているかといいますと、竹原製煉所の金属工場は、国内でも4箇所しかない鉛地金を生産している部門を持っています。ここの鉛の殆どは、自動車に必ずと行っているほど搭載されている鉛バッテリーに加工され使用されています。鉛を生産するこの金属工場の特色を活かし、リサイクル製錬を行うことで社会貢献を実施しています。三井金属では1900年代はじめの頃は、国内のみならず海外にも鉱山を所有して鉱山から鉱石を掘り出し、精錬することによって亜鉛や鉛、銅などの非鉄金属製品を作っていました。国内の産業も成長期を迎え、産業廃棄物の不法投棄問題が世間を騒がし始めたころ、その中に車に搭載されている鉛バッテリーの使用済み品が大量に発生していることがわかり、これら、産業廃棄物の処理を実施することとなりました。三井金属は青森県の八戸から鹿児島県の串木野まで6つの炉を持っており、そのうち使用済みの鉛バッテリーを処理できるところが、神岡鉱業と竹原製煉所の2箇所ありましたので、それぞれで処理することを取り進め、不法投棄されている使用済み鉛バッテリーの処分を実施しました。神岡と竹原は鉛精錬を行っている会社なので、鉛の生産は得意としており、使用済みになった鉛バッテリーは、再度生まれ変わり、新しい鉛となり、バッテリー加工メーカーで、また、新しい「鉛バッテリー」となって車に搭載され活躍することになっています。この再使用ができてまたは再使用された後に廃棄されたものでも、再生資源として再生利用することをリサイクルと呼んでいますが、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会をマテリアル循環型社会といい、多少なりとも社会への貢献ができたのではないかと考えています。また、3R活動とも呼ばれ、リサイクル以外に、リデュース、リユースの3点セットで使われることが多くあります。リデュースは、使用済みになったものが、なるべくごみとして廃棄されることが少なくなるように、ものを製造・加工・販売することで例えば、無駄なゴミの量をできるだけ少なくすることです。買物をする際のマイバッグがいい実例で、皆さんの多くはすでに取組まれていることと思います。リユースは、使用済みになっても、その中でもう一度使えるものはごみとして廃棄しないで再使用することで、例えば、一度使ったものをゴミにしないでもう一度使うことですから、ビール瓶などのガラス瓶は洗浄して再度使われますので、該当していると思いますし、最近では、フリー

マーケットなんかはリユースの代表みたいなものですね。

来年の7月24日から始まる2020東京オリンピックパラリンピックで使われる金銀銅メダルは、使用済みの携帯電話の中に入っている回路基板の金銀銅を使って作られることになっています。これは平成29年から「都市鉱山からつくる！ みんなのメダルプロジェクト」で全国から携帯電話や小型家電を集め、2年間で78千トンを集めることができ、さらに携帯電話のみで621万台を集めることができます。これらを精錬して金32kg、銀3,500kg、銅2,200kgを回収することが可能となり、これを使って2020東京オリンピックパラリンピックで表彰される金銀銅メダルに加工されます。雑学になりますが、オリンピックの金メダルは、ほとんどが銀できていて表面に約6g分の金が貼られている程度のものであります。2020東京オリンピックパラリンピックの金メダルの重量は約556gあるそうですから550gが銀できていて、残りのわずか6gが金なんです。そうなるほとんどが銀なんです。優勝した選手が時々かじっているときがありますが、あまり顎の力を入れると、中身の銀が出てきちゃいます。銀メダルはそのまますべてが銀できていますので、まさに銀メダルです。銀メダルの重量は550gのようですから、銀メダルに金をメッキしたメダルが、金メダルになっていると思えます。銅メダルは、亜鉛や錫を混ぜたいわゆる青銅でできていることが多いです。今回は、銅に亜鉛を5%のみ混ぜた金属が使われるようで、重量は450gのようです。金メダルと銀メダルは、オリンピックの夏季大会では最も重い重量のようです。2020東京オリンピックパラリンピックの開催が楽しみです。

話がそれてしまいましたが、我々もこのプロジェクトの一部に参加しており、携帯電話や小型家電の収集に協力してまいりました。このようなことを通じて我々が進めているリサイクル製錬の技術の一部を世界的な祭典であるオリンピックパラリンピックに貢献できることは、会社として大きな社会的責任を果たす一つになるのではないかと考えています。

また、これまでは、対外的なことでしたが、最近では会社内部的なこととして、従業員の健康管理、安全管理が課題として挙げられてきています。政府でも昨年6月に働き方改革関連法案が成立し、勤怠管理等に様々な変更が加えられました。これに基づき社内の取り扱いも変更することは当然ながら、合わせて、従業員の健康維持・増進活動に取り組むことを通じて更に活力のある会社づくりを推し進めていきます。最近ではストレスチェックを実施し、その結果から社員のセルフケアにつなげ、更には各部門の強みと弱みを具体的に把握し職場環境改善に努めようとしています。これら健康経営を推進することによって従業員の健康という基盤を作り、生産性の向上につなぐことがこれからの経営課題の一つになります。

昨今、ソーシャルメディアが台頭し、消費者は自ら気軽に「発信」できるようになりました。またその「発信」は友人などのソーシャルネットワーク上のつながりを介して、あっという間にリアルタイムで共有されるようになりました。最近では、面白半分で、不衛生なことをしている動画を撮影し、何も考えずにアップしてしまうバイトテロも有名になってしまいました。

このような状況下において、企業はもはや「隠し事」をすることはできません。企業として消費者に「説明責任」が取れない商品やサービス、従業員の劣悪な労働環境、不透明な経営体制、見せかけのボランティア活動などはソーシャルメディア上でいずれ暴かれ、その後急速に悪い評判として広まっていきます。もちろんその逆もあり、消費者窓口での真摯な対応、顧客の安心・安全を守る取り組み、環境保護への熱心な活動などは良い評判として人々に急速に伝えられていくでしょう。

企業はいまや「透明である」ことが必然として求められており、常に「企業のあるべき姿勢」が問われています。また、ソーシャルメディア上では、個人も「企業の一員」として見られており、「あるべき姿勢」が問われていると言えるのではないのでしょうか？その意味で企業のCSR活動は、より一層きちんとした対応が求められ、また組織の中で一部の部署が取り組んでいる「他人ごと」ではなく、より一層従業員一人一人が「自分ごと」として捉えるべきことであると言えます。

臨時理事会報告

□日時 令和元年8月1日(木) 例会前
□場所 大広苑
□出席者 8名
□議題

- ①8月8日会員組織委員会担当例会 承認
卓話者 竹原商工会議所女性部会長 柿本弥生様
②創立55周年の件 継続審議

理事会報告(8月)

□日時 令和元年8月1日(木)
□場所 大広苑
□出席者 7名
□議題

- ①公式訪問の件 承認
②地区大会の件

日時 令和元年10月27日(日)
場所 本会議：リーデンローズ
懇親会：福山ニューキャッスルホテル
出席者登録料 6,000円
交通手段 貸切バス

- ③パソコンモニター購入の件 承認
④職場例会の件 承認

日時 11月13日(水)～11月14日(木)
場所 島根原子力発電所
※職場例会と親睦旅行。(職業奉仕、親睦活動行事)
※プログラム変更

10月31日変更後→誕生祝・理事会
11月14日変更後→11月13日(水) 職場例会
11月14日(木) サインメイク実施
⑤退会届の件 承認

8月31日付 西岡一道会員

⑥安芸津ふれあい夏祭りの件 承認

日時 8月24日(土)
場所 安芸津B&G海洋センター
集合 14時30分
駐車場 安芸津中学校他(出席者へは資料配布)

⑦10月10日外部卓話の件 承認

⑧事務局盆休暇の件 8/13～8/16 承認

今後の例会・行事予定

8月15日(木) 例会取消
8月22日(木) 例会取消
8月24日(土) 安芸津ふれあい夏祭り
8月29日(木) 通常例会
9月5日(木) プレ公式訪問
9月12日(木) 通常例会・理事会
9月19日(木) ガバナー公式訪問

プレ公式訪問

日時 令和元年9月5日(木)
場所 大広苑
12:00～12:20 会長幹事会
12:30～13:30 例会
13:40～14:20 協議会
14:20～14:50 会長幹事打合せ

公式訪問(広島空港RCと合同)

日時 令和元年9月19日(木)
場所 大広苑
11:30～12:00 会長幹事懇談会
12:30～13:30 例会
13:30～13:40 集合写真
13:40～15:10 フォーラム

2019-20年度 地区大会

日時 令和元年10月27日(日)
場所 本会議：リーデンローズ
懇親会：福山ニューキャッスルホテル